

令和 6 年度

市立陽光台小学校給食室調査設計業務委託

委託概要書

相模原市

調査設計業務委託仕様書

1 業務件名：市立陽光台小学校給食室調査設計業務委託

2 業務目的

陽光台小学校の給食室は、衛生管理上改善が求められるウェットシステムによる給食室である。さらに、築40年以上が経過し老朽化が進むとともに、耐震診断において震度6強から7に達する程度の大規模の地震への安全性が「地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある」と評価されているところである。

こうした状況を受け、衛生管理面における改善に加え、老朽化対策及び耐震性能の確保に向けて今後改築工事を実施するための事前準備として、敷地内既存校舎等の法適合確認等を行うとともに、改築に向けた配置計画等の検討を行うものとする。

3 施設概要

(1) 敷地の条件

ア 所在地 中央区陽光台1-15-1

イ 敷地の条件

(ア) 敷地面積： 15,883 m²

(イ) 用途地域： 第一種低層住居専用地域

(ウ) 容積率： 100%

(エ) 建蔽率： 50%

(オ) 防火指定： 準防火地域

(カ) 日影指定： 3/2h H=1.5m

(キ) その他： 建築基準法(昭和25年法律第201号)第55条ただし書き許可

(2) 既存建物の概要 「13 既存建築物一覧」による

(3) 改築計画施設の概要

ア 給食室

(ア) 延べ面積 約500m²

(イ) 構造規模 鉄骨造 平屋または一部2階建て

(ウ) その他 最大調理能力 600食/日

イ 仮受入室

(ア) 延べ面積 約60m²程度

(イ) 構造規模 軽量鉄骨造または既存校舎改修

4 業務範囲・内容

(1) 法適合調査業務

敷地全体(集団規定)及び既存校舎等の各施設(単体規定)の法適合調査を実施する。

ア 敷地全体の法適合確認、現況調査書及び現況の配置図等の作成

敷地全体の法適合確認の実施に先立ち、現況測量(平面測量、水準測量、真北測量等)を実施し、現況の配置図、求積図及び日影図等の必要な図面を復元する。

また、復元した図面を元に敷地全体の法適合の確認を実施し、必要に応じてチェックリスト等の作成を行う。

イ 各施設の法適合調査及び現況調査書の作成

計画通知書や検査済証等において法適合の確認が出来ない施設については、現地調査

を元に、棟別の現況調査書（現況図面、既存不適格調書、法適合チェックリスト、現況写真等）を作成する。検査済証等において法適合が確認できた施設については、調査書の作成は不要とする。

また、現況調査等において法適合確認が出来ない施設については、改善方法の提案を行うこと。改善方法については施設の使用状況等に応じて改修、除却等の提案を行うものとする。

なお、調査対象となる施設については、「１３ 既存建築物一覧」による。

（２）改築に伴う施設の基本計画

現地調査及び現況測量等の結果を元に、給食室及び給食室建設期間中に必要となる給食センターからの給食を受取るための仮受入室の基本計画を作成する。

仮受入室については、使用期間等を考慮し既存校舎の改修や建築基準法８５条による仮設建築物の許可等の比較検討を行い、最適な提案を行うものとする。

ア 給食室の概要

（ア）延べ面積 約 5 0 0 ㎡

（イ）構造規模 鉄骨造平屋または一部２階建て

（ウ）最大調理能力 6 0 0 食／日

（エ）必要諸室

調理室、洗浄室、検収室、下処理室、食品庫、油庫、ごみ保管庫、配膳室、前室、事務室、調理員用トイレ（男・女）、調理員用更衣室（男・女）、調理員用休憩室、その他必要な諸室

（オ）主な厨房設備機器等

ガススチームコンベクション、炊飯器、回転釜、野菜切さい機、ミキサー、ガステーブル、食器食缶洗浄機、各種消毒保管庫、各種シンク、ローラーコンベアー、牛乳保冷库、各種冷凍・冷蔵庫、皮むき機、真空冷却器 等

イ 仮受入室の概要

（ア）延べ面積 約 6 0 ㎡

（イ）構造規模 軽量鉄骨造平屋建てまたは既存校舎改修

（ウ）必要諸室

配膳スペース、その他必要なスペース

（エ）主な厨房設備機器等

２槽シンク、消毒保管庫、牛乳保冷库 等

ウ 基本計画に関する業務の範囲

（ア）設計条件等の整理

（イ）法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ

（ウ）上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ

（エ）基本計画方針の策定

（オ）基本計画図書の作成

（カ）概算工事費の算定

エ 基本計画図書の範囲

（ア）建築工事 仕様概要書、仕上概要表、配置図、仮設計画図、平面図、断面図、立面図、日影図、既存校舎改修、その他必要な図面

（イ）電気設備工事 電気設備計画説明書、電気設備設計概要書、その他必要な図面

（ウ）機械設備工事 機械設備計画説明書、機械設備設計概要書、厨房設備リスト、厨房設備配置図、その他必要な図面

5 業務計画書

業務計画書には、次の内容を記載する。

(1) 業務概要

ア 業務の目的

業務の意図及び目的を簡潔に記載する。

イ 業務概要

業務概要としては、業務委託の名称、業務場所（施設名）、履行期間、発注者名、受注者名を記載する。

(2) 業務項目

業務項目は、契約内容、業務の項目を明確に記載する。

調査内容は、質問回答書、本仕様書、共通仕様書をもとに、実施する調査、計画について記載する。

(3) 業務工程

業務の実施工程表は、業務項目に基づいて「実施工程表」に記載する。

関連部署、許認可機関との調整を必要とする場合には、その時期を工程表に記載する。

(4) 業務実施体制

業務実施体制を記載する。

(5) 成果品の内容・部数

成果品の内容・部数は、本仕様書、共通仕様書等設計図書に基づき記載する。

業務内容に応じ、特記すべき成果物（資料等）を提出する場合は、監督員に確認し記載する。

(6) 使用する基準及び主な図書

業務に使用する基準及び図書について、法令、指針等必要と考えられる図書等を記載する。

(7) 報酬の額及び支払時期

報酬の額及び支払時期について記載する。

(8) 契約の解除に関する事項

契約解除に関する事項について記載する。

(9) その他

その他必要とする事項について、内容を記載する。

業務計画書の記載内容は、提出前に監督員と協議し、決定することができる。

6 管理技術者の資格要件

管理技術者の資格要件は次による。なお、受注者が個人である場合にあってはその者、会社その他の法人である場合にあっては当該法人に属する者を配置しなければならない。

- ☒ 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号。以下同じ。）第 2 条第 2 項に規定する一級建築士
建築士法第 20 条第 5 項に規定する建築設備に関する知識及び技能につき国土交通大臣が定める資格を有する。

7 貸与資料等

(1) 既存設計図書等 所有するものに限る（「1.3 既存建築物一覧」による）

- ☒ 既存建築物設計図書（ 屏風製本 原図 ☒ 原図 PDF ）一式

既存工作物設計図書（ 屏風製本 原図 ）一式

既存建築物設計（CAD データ）

躯体詳細調査結果報告書（データ or 紙データ）

- ☒ 定期点検報告書（PDF データ）

相模原市学校施設長寿命化計画（PDF データ）

☒ 改修工事設計図（CAD データ）

（２）既存資料

既存敷地調査資料（柱状図）

（３）資料の貸与及び返却

貸 与 資 料 返 却

☒ 既存建築物設計図書一式

☒ 定期点検報告書一式

貸与場所（ 監督員の指定する場所 ）

貸与時期（ 監督員の指定する日 ）

返却場所（ 監督員の指定する場所 ）

返却時期（ 契約工期内 ）

８ 打合せ及び記録

打合せは次の時期に行い、速やかに記録を作成し、監督員に提出する。

（１）業務着手時

（２）監督員又は管理技術者が必要と認めたとき

（３）その他（ ）

９ その他、業務の履行に係る条件等

（１）ＣＡＤソフト

成果物の作成に使用するＣＡＤソフトは、ＪＷ－ＣＡＤとする。

使用するバージョンについては、監督員の確認を受けることとする。

図面データ納品時にはＪＷ－ＣＡＤで出力する際の環境設定ファイルを同梱すること。

１０ 成果物、提出部数等

（１）法適合調査報告書 ２部 棟別に作成すること

ア 現況調査書（現況図面、現況写真、法適合チェックリスト、既存不適格調書等）

現況図面： 法適合が確認できる現況図面

（敷地求積図、配置図、平面図、断面図、立面図、建具表、求積図、日影図等）

イ 改善提案書 必要に応じて

（２）測量結果報告書 ２部

ア 測量図（平面測量、水準測量、真北測量等）等

（３）基本計画図書 ２部

（３）上記成果物の電子データ（ＣＤ－Ｒ）一式

ア マイクロソフトワード、同エクセル又はＰＤＦ

イ 図面についてはＪＷＷ及びＰＤＦ

１１ その他

（１）業務の履行に必要な書類のうち発注者が所有する物については、受注者へ提供又は貸与する。

（２）業務の履行に当たり疑義が生じた場合は、監督員と協議の上、速やかに解決すること。

（３）本業務により知り得た事項及び諸情報は、外部に漏らしたり、利用しないこと。

（４）本業務にあたっては、関係法令、規則等諸法令を遵守すること。

- (5) 図面の書き方は、JIS-A-0150 によること。
- (6) 「相模原市環境方針」に基づき、委託業務を行うこと。
- (7) 監督員の求めに応じ、各節目に紙データ及び電子データを監督員へ提出すること。
- (8) 調査委託業務完了後であっても、調査上の疑義、不明、会計検査、その他設計上の質問及び調整等については、その都度協力すること。
- (9) 本仕様書に明記されていない事項又は明記されていても業務遂行上変更を必要とする場合は、協議の上本業務内で処理をすること。
- (10) 成果物は監督員の指示により製本すること。
- (11) 成果物はプラスチックケースに入れて提出すること。

12 案内図



13 既存建築物一覧

番号 (棟単位)	用途	延面積 (棟単位)	貸与可能図面	階数	計画 通知	検査 済証	建築年月	構造
	管理・普通教室棟	2770	建設工事設計図 (PDF)	3	○	○	昭和51年3月	鉄筋コンクリート 造(RC造)
	普通教室棟		建設工事設計図 (PDF)	1	○	○	昭和51年3月	鉄筋コンクリート 造(RC造)
	特別教室棟		建設工事設計図 (PDF)	3	○	○	昭和51年3月	鉄筋コンクリート 造(RC造)
	管理・普通教室棟	1379	建設工事設計図 (PDF)	3	○	○	昭和51年3月	鉄筋コンクリート 造(RC造)
	普通教室棟	979	建設工事設計図 (PDF)	1	○	○	昭和51年3月	鉄筋コンクリート 造(RC造)
	屋内運動場	683	改築工事設計図 (JWW)	1			昭和51年3月	鉄骨造(S造)
	給食室 調査対象外	180		1			昭和51年3月	鉄骨造(S造)
	プール専用付属室	83		1			昭和51年5月	鉄骨造(S造)
	便所	17		1			昭和59年3月	鉄骨造(S造)
	倉庫	7		1			昭和62年1月	鉄骨造(S造)
	倉庫	17		1			昭和51年3月	鉄骨造(S造)
	体育器具庫	40		1			昭和51年3月	鉄骨造(S造)
	石油・プロパン庫	13		1			平成10年10月	鉄筋コンクリート 造(RC造)
	防災備蓄倉庫	30		1			平成13年3月	鉄骨造(S造)

相模原市環境方針

本市は、「相模原市環境基本条例」の基本理念に則り、望ましい環境像「人と自然が共生するまち～市民と築く、地域循環共生都市さがみはら～」を実現するため、事務事業の実施に当たり、以下のとおり、取組目標を設定し、継続的改善を推進します。

- 1 「相模原市環境基本計画」に基づき、環境関連施策を推進し、事務事業の実施に伴う環境負荷の低減を図ります。
- 2 地球温暖化対策や循環型社会の形成などを推進するため、再生可能エネルギー等利用設備の導入、省エネルギー機器の導入、公用車適正利用の推進、ごみの減量化・資源化の推進、資源・エネルギーの有効活用に取り組みます。

令和2年4月1日

相模原市長

【相模原市環境基本条例 基本理念】

- 1 環境の保全及び創造は、市民が健康で安全かつ文化的な生活を営むことのできる自然と調和の取れた豊かな環境を確保し、及び向上させ、並びに将来の世代へ継承していくことを目的として行うものとする。
- 2 環境の保全及び創造は、環境に関する資源の有限性を認識するとともに、その適正な管理及び利用を図り、もって環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会を構築することを目的として行うものとする。
- 3 環境の保全及び創造は、市、事業者及び市民相互の協力の下に行うものとする。
- 4 地球環境保全は、人類共通の課題であるとともに市民の健康で安全かつ文化的な生活を将来にわたって確保する上で極めて重要であることから、積極的に推進するものとする。

配置図

学校名：市立陽光台小学校

所在地：相模原市中央区陽光台 1 - 1 5 - 1

